



広 報

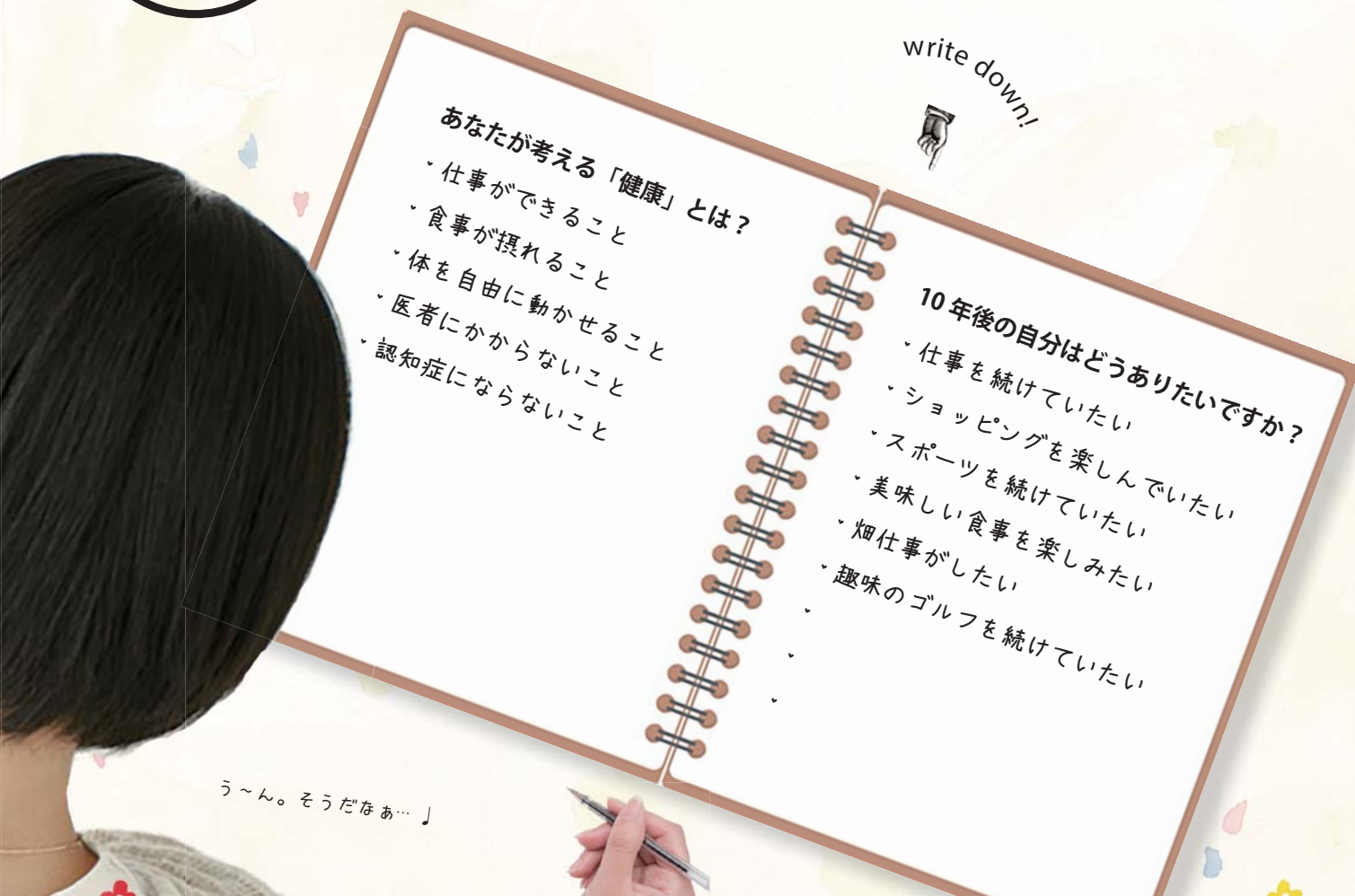
わ か さ

No.138 2016. **10**



想

想像してみてください…あなたにとっての「健康」とはどんな状態ですか？そんな話は高齢者だけのことだと思っているあなた！人は一生、ひとつの身体を使い続けます。まだ若いと思っている 40 代、50 代から考えてみましょう。



おしえて、ヒトノワさん！

高齢化社会と言われ続けて何十年も経ち、医療費が膨れ上がり、介護保険が増大し続ける現状を耳にしますが、この問題に向けて、住民が何らかの手立てを打つというのはとても難しいことのように感じます。

ところが、自分たちでも何とかしようと立ち上がった集落があります。それは、230 世帯人口 630 人余りの三方集落。

平成 26 年の集落総会において、将来の三方集落をどう考えていくのかと問題提起があり、26 年 27 年の間に、

集落についてどう思うかなどの住民アンケートを行い、どういう取り組みをするか毎月会合を重ね、今年度からいよいよ活動を始めたそうです。



そのひとつが、アンケートでも多数の回答があった、三方区の健康寿命を延ばすプロジェクト「ヒトノワ」。

月に一度、土日の午後に集落センターに集まり、体調に関する問診、

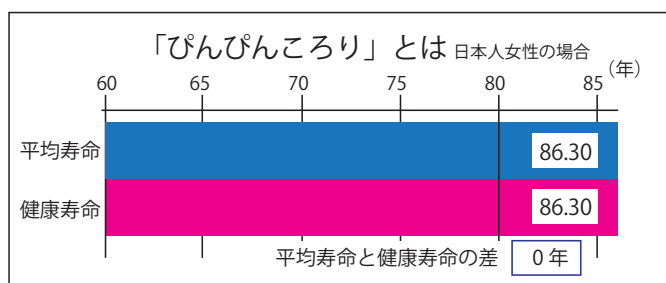
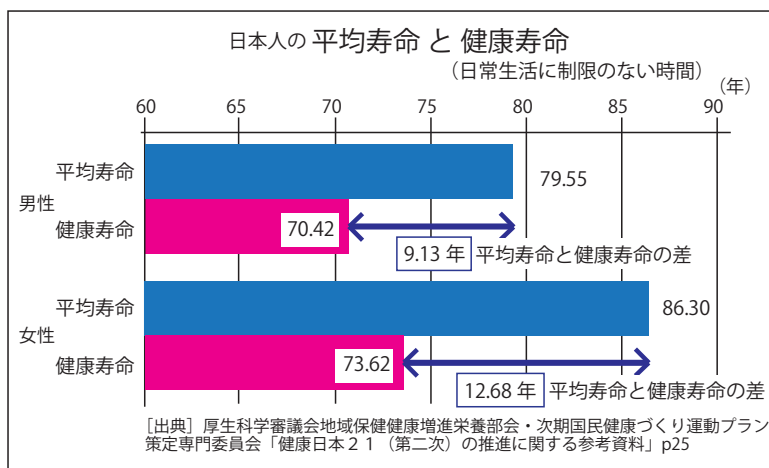
血圧や脈拍などの測定を行い、三方集落にゆかりのある人を講師に、健康に関する講演や座談会を行ってきました。対象は区民全員。最後に全員でラジオ体操をして終了。これまでに 5 回開催しました。

集落には、それぞれの専門分野の方がいらっしゃるものですが、その知識をみんなで受け取り、安心して地元で暮らすことにつながって行けばと考えていらっしゃるそうです。

今回は、このヒトノワの主催者の一人である理学療法士の山中雄大さんに、健康について次ページから教えて頂きたいと思います。

寿

平成 22 年の右のグラフでは、自分の日常生活を制限なく過ごすことが出来る平均の年齢「健康寿命」は、男女ともに 70 代前半です。そして、平均寿命は男性 79.55 歳、女性は 86.30 歳です。つまり、日常生活に制限ができてから亡くなるまで、男性は 9.13 年、女性は 12.68 年あるということになります。



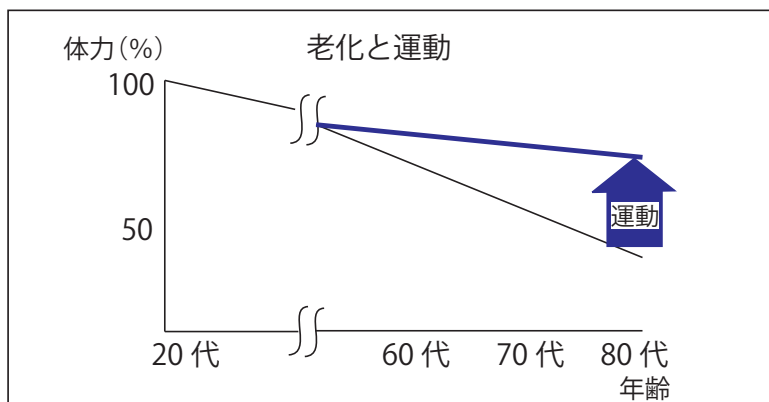
ぴ

よく「ぴんぴんころり」という言葉を耳にしますが、健康に寿命を全うしたいという意味ですね。では、健康であり続けるためにできることはどんなことが挙げられるでしょうか。「規則正しい生活」「体調管理」「運動」「楽しい時間を持つこと」「笑うこと」…

動

老化は、止めたくてもだれも止めることが出来ません。右のグラフで表したように、体力は 20 歳をピークに、年齢とともに落ちて行きます。なんと、80 代では、20 歳の半分まで落ちてしまうそうです。

最適な運動量には個人差がありますが、生活にほんの少しの運動を取り入れた方が、老化の進行を緩やかにすることが分かってきています。



自分の身体を良く知り、楽しく笑いながら少しばかりの運動をし、美味しい食事が摂れたら…そんな生活ははじめませんか？

◎ **自分の身体を知ろう** → 年に一度は健診を受けて、自分の身体を知りましょう。
心配なことは健康課まで (TEL 0770-62-2721)

◎ **運動してみよう** → これまでなかなか始められなかった方も、老化を防ぐためです。始めてみましょう。

◎ **ほんの少し、いつもより歩こう** →

あらたまって運動なんて…始められない人は (^_^)v → お買い物に行った時に、いつもより入り口からちょっと遠くに車を停めて歩くようにしませんか？今の生活に「プラス 10 分」体を動かす時間を増やしましょう。座ったままの仕事の人は、休憩時間に社内をぐるり一周歩いてみてはどうでしょうか。いつもより、少し離れたお手洗いに行くだけでもよしとしましょう。何もせずにいるより、ほんのちょっと身体を動かすことから始めてみましょう！

◎ **楽しみを見つけよう** → 人と会るのが好きな人は…みんなで集まってわいわい取り組めるものを始めてみては？
一人の時間が好きな人は…何か趣味を探してみませんか？ 🖱️



ここからは、町内で元気に活動されている人々をご紹介。健康ライフのヒントがかくれているかも。気になったサークルにはお気軽にお問い合わせを！



西田 かげき団 梅組



結成から一年。挑戦をつづける歌劇団

西田公民館の玄関扉を開けると、高校生の女の子たちが騒ぐような、楽しそうな笑い声が2階から響いてきました。声につられて2階の和室へ。障子の向こうには、高校生・・・ではなく、妙齢のお母さま方がずらりと並び、かわいい柄のスカートをズボンの上から合わせていらっしゃる最中でした。

この日は台本の読み合わせと衣装、大道具の相談。お母さま方の間に数名の男性の姿も見られます。

いよいよ台本の読み合わせが始まると、するすると、与えられた台詞を自分なりの言葉に変えながら、自然な雰囲気気で読み進められて行きます。アイデアを提案し、具体的な動きまで想定しながらの進行。最後は全員の元気な歌で締めくくり、「かげき団」の所以ですね。

読み合わせが一段落すると、大道

具担当の男性と打ち合わせ。一方で衣装の打ち合わせ。友人や知り合いに協力してもらい、本格的な衣装が提供されるそうです。本番は美容師さんが化粧もしてくれ、誰だか分からなくなるそう。

この劇団の結成は、昨年秋。西田地域づくり協議会から、敬老会の余興に、何か地元の人が出演するものができないかと相談され、声をかけあって集まったそう。これまで、お互い知っていても深い付き合いをしたことがないという西田在住の60代～70代の15人ですが、そうは見えないくらいに和気あいあいに時間が過ぎて行きます。

◆ 昨年の敬老会で演じたところ、親しみが沸くと反響が大きく、来年も是非と声をかけられたそうで、今年は新メンバーも加わって、また新しい台本を準備されたそうです。

団員の一人は「もう、楽しみで楽しみで、ここに入れてもらったのが嬉しくてたまりません。夜に練習があると思うと、朝から張りができます。練習ももちろんですけど、雑談が楽しくて」そう言ってまた話の輪の中へ。次から次へ話題は尽きない様子。

今回の台本も、そんな雑談の中の実話を物語に仕上げたもので、だからこそ実感がこもった演技になるのかもしれません。

長い人生の中で得た友人や知人の力を借りながら、仕事や家庭で得た経験を活かし、仲間との楽しい時間とやりがいをまた新しく得た団員の皆さん。いくつになっても新しいことへの挑戦ができるって素晴らしいですよ。



オトナの楽しみ・オトナの体力づくり



三方公民館 自力整体教室

第1・2・3（木）19:30～21:00
「運動療法で気持ちよく心と体をほぐし、
体を整え、自然治癒力を高めます」
榎本みどり 090-7599-2554



熊川児童館 カラオケ

熊川区自主学級活動（対象：熊川区民）
偶数月20日19:30～
参加費：上下半期毎1500円 年に2回
飲食店にて開催（費用別途要）
代表：松見正幸



多会場使用 4人制ソフトバレー「PEACE」(男女)

毎月第1・3・5（金・鳥羽小学校）
毎週（土・三宅小学校）20:00～22:00
バレー経験者は是非ご参加ください。
澤田和則 090-9449-1423



梅の里小学校体育館 西田の里ラージボール卓球愛好会

毎週（火）19:30～21:00
「アマチュアスポーツとしてだけでなく、
レクリエーションスポーツとして楽しみたい方もどうぞ！」顧問：大下恭弘
武長宗嗣 0770-46-1576



鳥羽小学校（冬季：鳥羽公民館） 太極拳教室「華」

毎月第2・4（水）19:30～21:30
参加費：1000円／1回
講師：前田睦子
森口温美 090-7081-0257



上中体育館 ラージボール卓球「若狭名水卓球クラブ」

毎週（木）19:30～22:00
参加費：2000円／年 対象：50歳以上
山本岩雄 090-4687-5340



気山公民館 こけない体操

毎週（水）or（木）13:30～14:30
兼田久子 0770-45-0481



鳥羽小学校 6人制ソフトバレー「上中あじさい」

毎週（月）（金）20:00～22:00
参加費：3000円／年 対象：シルバー
60歳以上 ゴールド70歳以上
南谷初夫 0770-64-1734



三宅公民館 日本民謡「巴会」

毎月第2・4（金）13:30～15:30
参加費：1500円／月2回あたり
講師：内方恵美子
西野緋呂子 0770-62-1238



明倫小学校 ソフトバレー愛好会（男女）

毎週（金）19:30～21:00
対象：明倫地区の方
久保万佐子 090-1312-8551



鳥羽公民館 真舞流吟舞道会「火曜会」

毎週（火）20:00～22:00
参加費：3000円／1回
講師：真橋会 島津鷹祐
玉井初江 090-3294-6920



三宅公民館 4人制ソフトバレー「SEAHORSE(シーホース)」

毎週（土）19:30～22:00
杉田由紀子
参加ご希望の方は、活動日に直接
体育館へお越しください。



三十三公民館 踊りゃんせ

第2（月）13:30～、最終木曜19:30～
「流行おどりを楽しく踊っています。夏には
郡上おどりツアーも企画。興味のある
方は直接来ていただいてもOK！」
三十三公民館 0770-45-3103



鳥羽小学校 卓球「SPEC」

毎週（火）19:00～22:00
小堂一也 080-6354-6380



野木体育館 野木ソフトバレー愛好会（男女）

毎週（金）20:00～22:00
森克彦 080-8695-2022



中央公民館 フラダンス「若狭アイナ」

毎週（木）20:00～22:00
講師：荒木和枝



鳥羽小学校 4人制ソフトバレー「フレンズ」

毎週（金）20:00～22:00
女性ばかりでワイワイ楽しくやっています！」



野木体育館 和太鼓「野木紅太鼓」

毎週（土）20:00～21:00
清水千枝子 090-4685-9487



各盆踊り会場 盆踊り保存会「若狭さくら会」

夏の盆踊り期間
山本岩雄 090-4687-5340



野木公民館 民謡「野鶴会」

毎月2回（火）13:00～15:00
福田真由美 090-1310-9783

今回把握できなかったサークルや教室があれば、ぜひお知らせください。

「年編・健康・しまっていこう」ページでご紹介していきます。→P15へ
「くらしのカレンダー」では「バランスボール」「健康体操教室」をご案内しています。→P13へ

若狭町防災訓練のお知らせ

町では、防災関係機関との連携強化や、住民の防災意識の高揚などにより地域の防災体制の確立を図るために防災訓練を実施します。災害発生時に的確な防災行動がとれるように、積極的に参加してください。

■日時：10月23日（日）午前中

■場所：三方会場（B&G 海洋センター周辺）
上中会場（鳥羽小学校周辺）

■内容等

- ・緊急速報メール、音声告知端末等による避難訓練
- ・防災関係機関による防災訓練
- ・救急講習などの住民参加型訓練
- ・防災関連の展示や体験

■訓練当日は、若狭町全域に

午前8時と午前8時30分の2回、音声告知端末から防災訓練の放送をします。日頃から地域や家族などで災害に備えておきましょう。

問い合わせ：環境安全課 TEL 0770-45-9126

行政相談週間です



10月17日（月）から23日（日）までの一週間は、行政相談週間です。毎日の暮らしの中で、国、県や町の行政に対する意見、要望や苦情はありませんか。行政相談員が、次のとおり巡回行政相談を行います。

■10月の行政相談日程

【定例相談】

11日（火）9:00～12:00 三宅公民館

18日（火）9:00～12:00 地域福祉センター泉

【巡回相談】

17日（月）13:00～15:00 鳥羽公民館

18日（火）13:00～15:00 瓜生公民館

13:00～15:00 働く婦人の家

19日（水）13:00～15:00 熊川公民館

10:00～12:00 西田公民館

20日（木）13:00～15:00 野木公民館

■行政相談委員

大野邦夫さん（白屋）／田中正之さん（神谷）

問い合わせ：総務課 TEL 0770-45-9109

地域防災力の強化を！

自主防災組織や自治会の構成員を対象とした防災士養成研修が行われます。研修に参加して地域の防災力を強化しましょう。

【第1回】開催日：11月12日（土）、13日（日）

場所：南条文化会館（南越前町）

定員：90名

【第2回】開催日：11月26日（土）、27日（日）

場所：小浜市総合福祉センター（小浜市）

定員：60名

【第3回】開催日：12月17日（土）、18日（日）

場所：福井県立大学（永平寺町）

定員：150名

※各会場とも定員に達し次第、申込を締め切ります。

■受講料 8,000円

※防災士試験受験料 3,000円

試験合格後、防災士認証登録料 5,000円

申込み・問い合わせ：

環境安全課 TEL 0770-45-9126

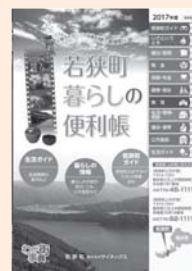
福井県危機対策防災課 TEL 0776-20-0308

「若狭町暮らしの便利帳」発行について

若狭町では、「若狭町暮らしの便利帳」の発行を予定しております。

この便利帳は、株式会社サイネックスとの官民協働事業として発行するもので、町の制度の紹介や各種届出の方法などに加えて観光地や特産品、文化財などの情報が掲載され町民の皆様の日常生活に役立つものとなっております。

この冊子を発行するために必要な費用はこの事業の趣旨にご理解、ご協力いただける地域の事業者からの広告掲載料でまかなわれます。2月頃に町内全戸に無償配布される予定です。



問い合わせ：政策推進課 TEL 0770-45-9112



地域で高齢者を支える町を目指して



介護保険制度の改正に伴い、平成 29 年 4 月から
介護予防・日常生活支援総合事業が始まります。

この介護予防・日常生活支援総合事業は、元気な高齢者から要支援者の方までを対象に、
介護予防と日常生活の自立を支援することを目的としています。

■事業のポイント：

- 要支援の方を対象にした介護予防サービスのうち「訪問介護」（ホームヘルプ）と「通所介護」（デイサービス）が新たに訪問型サービス、通所型サービスとして、町の状況に応じたサービスに切り替わります。
- 要支援の方だけでなく、介護予防のための問診「基本チェックリスト」で対象となった方が、必要に応じて「介護予防・日常生活支援サービス」の利用が可能になります。
- 一般介護予防事業として介護予防教室（体操教室）やサロン支援を行います。また、各事業でリハビリの専門職を活用した介護予防を推進します。

《現在》

要介護 1～5 の方の介護サービス	
要支援 1・2 の方の 介護予防サービス	・ 訪問看護 ・ 通所リハビリテーション ・ 福祉用具貸与など
	・ 訪問看護 ・ 通所介護
【介護予防事業】 予防が必要な方や元気な方を対象にした介護予防教室（体操教室など） やサロン支援の実施など	

《平成 29 年度から》

【変更なし】
【変更なし】
【介護予防・日常生活支援総合事業】 ○介護予防・日常生活支援サービス事業 ・ 訪問型サービス ・ 通所型サービス ○一般介護予防事業 ・ 介護予防教室（体操教室など）や サロン支援など

■実施に向けた取り組み：

- ◇地域包括支援センターに、生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を設置し、地域のニーズの把握などを行っています。
- ◇若狭町生活支援体制整備協議会を設置し、総合事業の検討を行っています。

問い合わせ：福祉課 介護保険係 / 健康課 地域包括支援センター TEL 0770-62-2703

人間ドックの追加募集について

■2日ドック：

済生会病院 男性 55,200 / 女性 58,440 円

1月24日（火）～25日（水）	1名
3月9日（木）～10日（金）	1名
3月21日（火）～22日（水）	1名

公立小浜病院 52,600 円

1月16日（月）～17日（火）	女性1名
3月13日（月）～14日（火）	男女各1名

■脳ドック

済生会病院 38,600 円

11月14日（月）	1名
12月15日（木）	1名
1月24日（火）	1名
2月14日（火）	1名
3月8日（水）	1名
3月14日（火）	2名

公立小浜病院 33,200 円

1月17日（火）	1名
2月14日（火）	2名
3月14日（火）	3名

■受診対象者：75歳未満の町民

（昭和17年4月1日以降に生まれた方）

※平成27年度に若狭町の人間ドックを受診された方は、同じドックを受診できません。

※平成28年度に特定健診を受診された方は、2日ドックについては受診できません。

■申込方法：

健康課に電話かハガキでお申し込みください。ハガキでお申し込みの際には、以下の内容を明記してください。

- ①住所 ②氏名 ③生年月日 ④性別
⑤電話番号（必ず連絡のとれる番号）

応募者多数の場合、抽選とし、当選者には10月18日（火）に電話連絡します。つながらない場合は落選扱いとなります。

■募集締め切り：10月14日（金）



問い合わせ：健康課 TEL 0770-62-2721

目の愛護デー

10月10日は「目の愛護デー」です

「年に一度は、めめ先生に見てもらおう！
気づきにくい目の病気をチェックしてもらおう。
～目の健診はお近くの眼科専門医で～」

視覚障害、感染性眼疾患、生活習慣病による
眼疾患等の早期発見、治療のため、
年に1回は眼科で健診を受けましょう。



問い合わせ：健康課 TEL 0770-62-2721

敦賀公証役場が移転しました

■移転日：平成28年9月20日

■新所在地：〒914-0811

敦賀市中央町一丁目13番32号
M & Mビル101

問い合わせ：敦賀公証役場 TEL 0770-23-3598



障がいがある方向け「パソコン相談会」

障がいがある方を対象としたパソコン相談会です。

マンツーマン（1 対 1）で、Word・Excel・インターネットの操作方法やデジカメ写真の取り込み方などのご相談をお受けします。

また画面読み上げソフトや支援機器、iPad の支援アプリの体験もできます。ご相談はすべて無料です。

■日 時：11 月 12 日（土）11：00～15：00

■場 所：小浜市文化会館 1 階 小会議室
（小浜市大手町 7-32）

■内 容：障がいがある方を対象としたマンツーマンのパソコン相談会

■対象者：県内在住の障がいがある方

■定 員：各時間 2 名（お 1 人 30 分～最大 1 時間）

■参加料：無料

■持参物：特になし（パソコンはご持参いただくこともできます）

■申込締切：先着順（要予約）



お申込み・問い合わせ：
福井県障害者 IT サポートセンター
TEL 0776-27-1555 / FAX 0776-25-0267

秋の地域運転者講習会（敦賀署管内）

平成 28 年度地域運転者講習会を
以下の日程により開催します。
運転者の皆さんは必ず受講して頂くよう
お願いします。

■時間：19：00～20：30

■日程：10 月 5 日（水）三方勤労者体育館
10 月 11 日（火）西田公民館
10 月 12 日（水）三十三公民館

夜間受講できない方は、昼間の講習会を
ご利用ください。

10 月 5 日（水）10：00～
粟野公民館（敦賀市）

10 月 24 日（月）10：30～
あいあいプラザ（敦賀市）



問い合わせ：敦賀交通安全協会
TEL0770-25-6386

Let's Enjoy English! ～アメリカ編～（5 回コース）

アメリカの基本情報、教育、食文化等、様々な側面から紹介する講座です。英語の発音についても触れます♪英語を話す時間もありますので、英語のレベルアップを目指す方もどうぞ！

※講座は原則わかりやすい英語で行います。

■日時：10/6,20,27、11/10,17（木）
18：00～19：30（1 回のみ参加も可能）

■場所：福井県国際交流嶺南センター
2 階 会議・研修室

■講師：フランク エステバン レイモス氏
（アメリカ ノースカロライナ州出身、
美浜町立美浜中央小学校 ALT）

■内容：アメリカの文化紹介、
グループ毎のディスカッション等

■対象：簡単な日常会話程度の英語が理解できる方

■定員：20 名（要申込）

■参加費：500 円 / 回

申し込み・問い合わせ：
福井県国際交流嶺南センター TEL 0770-21-3455

REINAN 国際交流のつどい開催！

毎年恒例の、嶺南地域最大の国際交流のお祭りです。

今年はおおい町で開催します。

あなたも異文化に触れて、
気軽に国際交流してみませんか！

■日時：10 月 16 日（日）10:00～15:00

■場所：おおい町総合運動公園 体育館
（おおい町成和 2- 1- 1）

■参加費：無料（飲食コーナーは有料）

■内容：大縄跳び、民族衣装・甲冑の試着・
着物の着付・太鼓等の体験コーナー、
ステージパフォーマンス披露、
飲食コーナーなど

■持ち物：上履き（体育館内で履く運動靴）

問い合わせ：
REINAN 国際交流のつどい実行委員会事務局
福井県国際交流嶺南センター内
TEL 0770-21-3455/E-mail：reinan@f-i-a.or.jp

※前日の準備や、当日の運営をお手伝いいただける
ボランティアの方も募集しています。

平成 29 年度 保育所新規入所申込について

- 受付期間：平成 28 年 10 月 3 日（月）～ 平成 28 年 10 月 31 日（月）
※土・日・祝日を除く
- 申込書類配布・受付場所：福祉課子育て支援室（上中庁舎 1 階）または
第一希望の保育所

★保育所に入所できる児童

- ①若狭町に住民登録のある児童
- ②保護者が次の理由に該当するため、保育が必要な児童
就労・妊娠・出産（産前 2 ヶ月・産後 3 ヶ月）、疾病・障害・介護・看護、
災害復旧、就学（職業訓練校を含む）、求職活動（最長 3 ヶ月）など

★申込方法

- ①各保育所または福祉課子育て支援室で申込書類を受け取る。
- ②申込書、支給認定書に必要な事項を記入し、就労証明等の添付書類をそろえる。
- ③第一希望の保育所または福祉課子育て支援室へ提出する。



★町内保育所

公・私	保育所名	住所	電話番号	利用定員	入所可能年齢
公	みそみ保育所	井崎 46-24	45-0705	9 0	1 歳～
公	中央保育所	鳥浜 48-38	45-1815	9 0	1 歳～
公	気山保育所	上瀬 1-1-67	45-1329	4 5	1 歳～
公	とばっ子保育園	大鳥羽 38-36-1	64-1100	9 0	1 歳～
公	わかば保育園	瓜生 37-1	62-1411	9 0	1 歳～
公	三宅保育所	井ノ口 29-27-1	62-1461	9 0	1 歳～
公	ののはな保育園	玉置 50-1	57-1488	4 5	生後 57 日～
私	梅の里保育園	田井 24-2-2	46-1030	4 5	生後 57 日～
私	明倫保育園	藤井 16-80-4	45-0243	4 0	1 歳～
公	岬保育所	小川 12-1	47-1715	1 2	1 歳～

継続入所児童

10 月中に入所保育所より関係書類を配布しますので、各保育所へ提出してください。

年度途中の入所を希望される方

予約として受け付けますので、この期間内に必ず申し込んでください。
予約のない年度途中の申込は、希望に添えないことがあります（出生前の受付も可能です）。

入所希望者が定員を超えた場合

入所基準による利用調整を行い、優先順位の高い方から入所が決まります（地区内優先）。
同点数の場合、抽選を行う場合もありますので、ご了承ください。



問い合わせ：福祉課 子育て支援室 TEL 0770-62-2704

平成 28 年度 若狭町人と人とがつながる一行詩コンクール～愛をうたう～
入賞作品発表 (来月は中学生・小学生の部を掲載します)

【一般の部】

- 最優秀◇走り慣れたはずの道なのに ハンドルから滴る汗 後部座席の新しい命が 私の心に父親の初心者マークを貼る
青木祐太 愛知県一宮市 公務員 30
- 優 秀◇どうか座ってくださいと 席を譲ってくれた男性 私が頭を下げると 譲られたお腹の子も少し動いてお礼を言った
塩田友美子 神奈川県横浜市 主婦 30
- 認知症の母を 兄の最期に会わせました 「昼寝してるんや」と言う私に「しゃあないな」と向こうを向いた母
わからないふり ありがとう 鳥居とし江 若狭町 公務員 55
- 妻と手をつなぐ またかようやるわと 呆れる娘 いいじゃないか まだ新婚三十一年目だぞ 西谷公造 鯖江市 主夫 61
- 奨 励◇地震は千二百回をこえた 「帰って来たら いかんばい」「心配せんでよか」八十五才の母は 熊本でふんばっている
八木ふよう 滋賀県近江八幡市 無職 63
- 「表彰状 あなたは 84 才まで生きてきました この栄光を讃え ここに表彰します 八才 怜香」
心のごもった表彰状 爺は宝物にします 林一美 岐阜県中津川市 農業 84
- 歩けない息子 十二歳で突然立つ 一日も欠かさないリハビリ 今は二人の息子の父 諦めずよかった 神様がいた
古垣内求 大阪府泉大津市 無職 76
- 高校一年生の甥が突然訪ねてきた おじいちゃんにお線香をあげたいとか 学校で色々あるのだろう 頑張ってる
川口聡美 岡山県倉敷市 無職 52
- 「カブトムシの木」を教えてくれたのは父だった 夏 そこへいけば必ず採れたカブトムシ
絶対秘密のその木をいま 息子だけが知っている 吉田誠一 神奈川県横浜市 自営業 57
- お母さん スマホ見ないで 僕を見て 伊藤洋治 熊本県玉名郡南関町 無職 64
- 宿題の紙がなくなり どうしても見つからない 気がつけば家族皆でおお探し 小学生の宿題だからね 中西みや子 若狭町 事務 49
- お母さん 今日のお弁当おいしかった ありがとう また作ってな と言ってくれるその言葉に 早起きしてまた頑張るぞ
清水勝美 若狭町 主婦 42
- まごがで 会に行けて うれしいな 山田貴子 若狭町 会社員 49
- 電気代の節約と家族 5 人同じ部屋で寝る夏の夜 離れていく息子にも寄り添える瞬間 嶋津千登利 若狭町 事務員 42

【高校生の部】

- 最優秀◇お父さん仕事でなかなか会えないね お父さんの仕事の時給いくらかな？時給払って一時間 ゆっくり話したいな
原澤香帆 若狭高 2 年
- 優 秀◇いつも二人で帰った帰り道 そこに一つのポストがある 潮風でさびてしまったポスト 月に一回君に手紙を送る
さびたポストからでも 僕の恋は真っ赤である 藤原魁人 京都市東山区 大谷高 3 年
- とても厳しくて怖かった そんな父が遺した携帯のフォルダーいっぱい どの間にか撮った家族の写真 大西佑奏 美方高 1 年
- 認知症のおばあちゃんに 買い物に行ってくると言う父 ばいばい言うとき悲しむから 病室を出るときは決まってこの言葉
小堀桃花 ものづくり美楽舎高等部 2 年
- 奨 励◇こんな家出てってやる！って何回も思ったけど はやく家に帰りたいなあって思ったことの方がよっぽど多いんだよなあ
玉井美里 若狭高 2 年
- ひ孫の顔見て亡くなった曾祖父 あれから 17 年 ひーじいちゃんの植えた桜は毎年キレイに咲いています 山本侑希 敦賀高 2 年
- 「あんた りんごすきやもんなあ」初秋の小さなあおい実も 初夏のやわらかな甘い実も フォークをさして置いていく
新田亜優 若狭高 2 年
- ある晴れた日 釣りをしていると「また釣りか？」とおじさんが聞いてくる ああ、故郷はいいなあ 大住一平 若狭高 2 年
- 「しぜんしか無いよね」友達にあわせるわたしがいる「それが良いんだよ」とちょっとせのびしてみたい 河合秀哉 若狭高 2 年
- おばちゃんたちが しゃべってる そこを通ると いつもいわれる 「いこになったな～ お父さんににってきたの」
なんだかちょっと ほっこりするな 中西凌 若狭高 2 年
- つらい道のりでも お父さんみたいな料理人になる だってこれを初めて言った時
本当に嬉しそうな笑顔を見てしまったら なるしかないやん 原田淳次 美方高 1 年
- 父の日に手紙を書いた するとお父さんがボロボロの紙きれを出してきた 汚い字で「いつもありがとう」とかいてある
こんなに成長したんだと笑った 加茂真帆 美方高 1 年
- 私の部屋の電気がきえたら リビングの電気がいつもきえた こんな時間までありがとう 石川桃圭 美方高 1 年
- 母に言われ一人で行った祖母の家 帰り道涙が止まらなかった 病気とはこういうことなんだと思った 和多田風紗 美方高 2 年

人のうごき（9月1日現在）

POPULATION POPULATION POPULA

人口 15,537人（前月-2）（前年-260）
（男7,466人 女8,071人）

世帯数 5,061世帯（前月±0）（前年-25）

赤ちゃん（8月届出）

BABY BABY BABY BABY BABY

おなまえ	性別	保護者	集落
栗谷 かずのり 一法 ちゃん	男	一浩 さん	（北前川）
百田 さくと 咲斗 ちゃん	男	友洋 さん	（神谷）
水江 そら 蒼空 ちゃん	男	大地 さん	（麻生野）
山中 りと 理都 ちゃん	男	雄大 さん	（三方）
中嶋 かんた 菜大 ちゃん	男	達也 さん	（井ノ口）
小堂 まなか 愛佳 ちゃん	女	益敬 さん	（三方）
増田 かほ 夏帆 ちゃん	女	泰佑 さん	（東黒田）
宮島 みなみ 未波 ちゃん	女	孝精 さん	（天徳寺）
橋詰 しゅうご 周吾 ちゃん	男	裕樹 さん	（向笠）

ご結婚

WEDDING WEDDING WEDDING WED

内藤 寿樹 さん ♥ 中村 めぐみ さん （堤）
渡辺 尚樹 さん ♥ 安倍 芙由 さん （井崎）

ありがとう

THANKS THANKS THANKS THANKS

◇ふるさと納税（7月分）

武部 篤 様（大阪府）・・・ 20,000円

森川 美奈子 様

谷 佳憲 様

加野 亮一 様

比嘉 孝平 様（神奈川県）・・・ 20,000円

香田 浩一 様

匿名計23名 様・・・ 計265,000円

◇まごころ基金

瀬尾 佳彦 様（岩屋）・・・ 計100,000円

納付のお知らせ（10月）

TAX TAX TAX TAX TAX TAX

項目	期別	納期限
町県民税	第3期	10月31日（月）
国民健康保険税	第4期	10月31日（月）
10月の口座振替日		10月25日（火）

★納期限までに納めましょう。

★集落集金の方は、区の集金日となります。

★口座振替の方は、残高の確認をお願いします。

今月の表紙



わかさ

NO.139 2016 10



- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 農楽舎の稲木たて | 5 原子力防災訓練（スクリーニング） |
| 2 井ノ口納涼祭はびねずダンス | 6 チャレンジウォーク |
| 3 三宅の六斎念仏 | 7 安全安心まちづくりパトロールに出発 |
| 4 若女将インターン生 | |

くらしのカレンダー問い合わせ

◇子育て相談◇

子育て支援センター

パレア若狭内 TEL 0770-62-2886

（子ども若者サポートセンター）

三方保健センター内 TEL 0770-45-1563

梅の里保育園内 TEL 0770-46-1030

◇高齢者・障害者福祉◇

福祉課 TEL 0770-62-2703

◇母子保健◇

健康課 TEL 0770-62-2721

◇健康診査・健康づくり◇

健康課 TEL 0770-62-2721

◇子ども・若者相談◇

子ども・若者サポートセンター TEL 0770-62-2886

◇各種相談◇

社会福祉協議会 TEL 0770-62-9005

くらしのカレンダー 10月



■子育てのこと ■相談ごと ■健康のこと

1 土 2 日		
3 月	特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:30～10:00 パレア若狭 がん検診〈子宮頸・乳がん・大腸〉受付 13:00～13:30 パレア若狭 子供の育ちの相談日[要予約] 13:00～16:00 上中庁舎2階	健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
4 火		
5 水	にこにこ広場(伝承遊び) 9:30～12:30 岬保育所	
6 木	赤ちゃん広場(ベビーマッサージ[自由参加]) 10:00～12:00 パレア若狭キッズルーム 1歳6ヶ月児健診 受付13:00～13:20 三方保健センター	
7 金	にこにこ交流会(ベビードダンス) 9:30～11:30 西田公民館	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭
8 土 9 日 10 月		
11 火	レディース特定健診・骨密度測定・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:30～10:00 三方保健センター レディースがん検診〈子宮頸・乳がん・大腸〉受付 13:00～13:30 三方保健センター いきいき広場 9:00～11:00 わかば保育園・みそみ保育所 あそびにきてね 9:30～11:30 梅の里保育園	心配ごと相談 9:00～12:00 地域福祉センター泉 行政相談 9:00～12:00 三宅公民館 法律相談 13:00～16:00 地域福祉センター泉 こころの悩み相談室 13:30～15:00 三方保健センター
12 水	いきいき広場 9:00～11:00 三宅保育所・気山保育所 みそみミニすく 10:00～12:00 三十三公民館 にこにこ広場(簡単リトミック) 9:30～11:30 梅の里保育園	物忘れ相談 9:00～12:00 三方保健センター 人権相談 9:00～12:00 歴史文化館
13 木	いきいき広場 9:00～11:00 中央保育所・ののほな保育園、とばっ子保育園	物忘れ相談 13:00～16:00 歴史文化館 バランスボール教室 13:30～14:30 歴史文化館
14 金	にこにこ交流会(手作り布おもちゃ講座) 9:30～11:30 西田公民館	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭
15 土 16 日		
17 月	12か月児育児教室 受付9:30～9:40 三方保健センター	行政相談【巡回】 13:00～15:00 鳥羽公民館 健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
18 火	ミニすく 10:00～12:00 三方保健センター 10か月児育児教室 受付9:30～9:40 三方保健センター	行政相談 9:00～12:00 地域福祉センター泉 行政相談【巡回】 13:00～15:00 瓜生公民館 行政相談【巡回】 13:00～15:00 働く婦人の家
19 水	特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:30～10:00 瓜生公民館 ママカフェ(野木ミニすく) 9:00～11:30 野木公民館 にこにこ広場(手作りおやつ) 9:30～12:30 岬保育所	行政相談【巡回】 10:00～12:00 西田公民館 行政相談【巡回】 13:00～15:00 熊川公民館
20 木	3歳児健診 受付13:00～13:30 三方保健センター	行政相談【巡回】 13:00～15:00 野木公民館
21 金	にこにこ交流会(助産師さんのお話と計測) 9:30～11:30 西田公民館 上瀬ミニすく 10:00～12:00 上瀬ふるさとセンター	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭
22 土 23 日		
24 月	特定健診・がん検診〈肺・胃・大腸〉受付 8:30～10:00 パレア若狭 すくすく広場(ふれあい遊び) [要予約] 10:00～12:00 三方保健センター	健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館
25 火	いきいき広場 9:00～11:00 わかば保育園・みそみ保育所 あそびにきてね 9:30～12:30 岬保育所	こころの悩み相談室 13:30～15:00 三方保健センター
26 水	いきいき広場 9:00～11:00 三宅保育所・気山保育所 にこにこ広場(ミニボールプールで遊ぶ) 9:30～11:30 梅の里保育園 4か月児健診・離乳食教室 受付13:00～13:15 パレア若狭	物忘れ相談 9:00～12:00 三方保健センター
27 木	いきいき広場 9:00～11:00 中央保育所・ののほな保育園、とばっ子保育園 7か月児育児教室 受付9:30～9:40 パレア若狭	物忘れ相談 13:00～16:00 歴史文化館 バランスボール教室 13:30～14:30 歴史文化館
28 金	にこにこ交流会(絵本の読みきかせ) 9:30～11:30 梅の里保育園	健康体操教室 10:00～11:30 三方保健センター 断酒グループ(AA) 19:00～20:00 パレア若狭
29 土 30 日		
31 月	赤ちゃん広場(ベビーマッサージ[自由参加]) 10:00～12:00 三方保健センター	健康体操教室 13:30～15:00 歴史文化館

※ストレス・心の相談は随時受付(お問い合わせは子ども若者サポートセンターまで)

3歳です♪

掲載者募集！

お子様の成長の記念として、広報わかさに掲載しませんか？
詳しくは下記の応募方法をご覧ください。



今回は平成 25 年 11 月生まれのお子さまが対象です。

写真と 25 字以内のコメント、生年月日、ご両親のお名前、連絡先を添えて、
総務課または上中サービス室へ提出してください。（メールでの送付も可）。

10 月 5 日（水）必着です。

■問い合わせ：総務課 Tel 0770-45-9109

Mail soumu@town.fukui-wakasa.lg.jp

（受信確認のため、必ずお電話ください）

文芸ひろば

へ大鳥羽山水俳句会へ

追いかける婆は息切れ跣足の子
吹きぬける風も馳走の夏料理

原田敏子（大鳥羽）
森下悦子（大鳥羽）

へやよい俳句会へ

八十路越え色なき風の中に栖む
かなかなや石観音に石の鶏

霜中冬至（大鳥羽）
鳥羽和風（大鳥羽）

へかをり歌会へ

オリンピック日本選手の活躍に
見惚るるばかりテレビの前に

須磨悌（氣山）

「お月様僕の方見て笑った」と

孫は大きくため息をつく

大崎常子（氣山）

へ上中短歌会へ

政策をやむなく受ける放棄田の

さみしさあれど土よみがえる

玉井富枝（三宅）

獅子舞の獅子に頭を噛ませし子は

いい子になるぞと笑みてはしゃぎぬ

田中一枝（天徳寺）

へ川柳湖畔へ

ひとり言吐いては捨てて日は過ぎる

大野文子（井崎）

ひとり言障子の耳も聴いている

井口善弘（田井）

へほつと川柳へ

うるさいな只今ボクはゲーム中

山本光子（兼田）

隣から焼き肉の風やってくる

田中文子（堤）

へ若狭町冠句の会へ

薄化粧清楚な花に有る魅力

松村祥風（鳥浜）

笑い声のどかな里の空気澄む

佐野松子（三田）

「年縞・健康、しまっていこう」訪問①

山口 美代子さん (90 歳・倉見)

「私も負けてはいられない！私もあの年まで頑張れるかな?！」
と周囲に勇気と元気を与える、“世の女性のモデル的存在”
山口さん！

ーご自身の健康づくりに力を入れ始めたきっかけは？

大手術を 2 度経験した後は、病が飛んでいった感じ。

ー具体的には？

家族には「たくさん植えるなよ!!」と言われますが、季節ごとの野菜を作り「作る喜び、人に差し上げる喜び」
…これが私の生きがいです。

畑に出かけては野菜を見回り、長靴姿で耕運機を使いこなしつつ「勝手に動いてくれるんやー」と大笑い。多彩な趣味もあり、特に手毬づくりが楽しいです。

ー効果が表れてきたことは？

毎日の食事を大変おいしくいただいています。感謝感謝の日暮らしです。

※聞き手：若狭町わがまち健康推進員 香川芳子さん(倉見)



昨今、「自分の健康は自分でつくる」との考え方のもと、健康づくりを実践する人が増えています。「しまっていこう訪問シリーズ」では、健康づくりに取り組み、変化が表れ始めた方を訪問し、紹介していきます。あなたのまわりにも健康づくりをがんばっている方、いませんか？ぜひ健康課まで情報をお寄せください！ TEL 0770-62-2721

「年縞・健康、しまっていこう」訪問②

踊りの会 (働く婦人の家)



「歳を取っても、できるだけ病院に行かずに済むように、身体を動かして楽しく仲良く過ごしたい」

今年の 2 月から、そんな思いを持って始められた踊りの会。働く婦人の家で毎月第 2・第 4 金曜の午後に 1 時間半、踊りの先生でもある塚原利夫さんの手ほどきで、みっちり踊ります。フォークダンス、盆踊り、民謡踊りなど、曲の種類は限定せず、30 曲ほど様々な踊りに挑戦しているそうです。

行けない日が続いても、またすぐ参加しやすいように、日程と場所は極力変更しません。今日は行っ

てみようかと思える日に自由に参加できるように。そして、誰でも参加 OK！年齢問わず性別問わず。

参加者は口々に「楽しいわあ、踊りを覚えようと思うと頭の体操にもなるわ」と息を切らせながら話していました。今回初めての参加者は、「近所の人をこれを始めてとても元気になったのを見て、私も…」と思い参加しました。家でこれだけ歩くことはないし」と、楽しそうです。

一緒に踊らせてもらいましたが、想像していたよりハードです（笑）あなたも一緒に踊りませんか？



グループ演習の様子

若女将奮闘！仕事体験やPR

県外の学生が、町内の民宿で、接客など女将の仕事を経験しながら情報発信を行う「第6回若女将インターン」が、8月1日～12日の日程で行われました。

今年のインターン生は、東洋大学国際地域学部2年生7人。神子集落などの3つの民宿に分かれ、住みこみで配膳、接客、掃除などを体験しました。研修中にはフェイスブックなどのSNSで若狭町をPR。仕事の合間には、町内イベントへの参加、新聞社訪問や地元ラジオ局への出演などもこなしました。

受け入れ先の宿のひとつ「湖上館パムコ」の大女将 田辺君枝さんは、「仕事をしながらコミュ

「小学校英語教科化」に向けて

福井県では、新学習指導要領の先行実施により、平成30年度より、小学校5・6年生は、教科として英語を学習することになります。

8月26日、町内の小学校教員、中学校英語科教員を対象に、英語教育研修会がパレア若狭で開催されました。研修会には、約110名の教員が参加しました。

「外国語教育、小中のリンクをどうすればよいか」というテーマのもと、関西外国語大学英語国際学部教授 中嶋洋一先生による講義と演習が行われました。自主的学習者を育てる英語教育のあり方などについて講義が進められる中、参加者は真剣に耳を傾けていました。



森下町長がインターン生の激励に宿を訪れました



集客アイデアの発表会の様子（ホテル水月花）

ニケーションが取れていい。娘のような気持ちで接しています。みんな笑顔が素敵で元気ですし、進んで仕事をしてくれ、感心しています」と目を細めていました。

最終日にインターン生は、期間中にまとめた若狭町の集客アイデアを森下町長や観光関係者の前で発表しました。羽田ハンナさん、藤崎亜美さん、永嶋美南さんのグループは、小学生から大学生まで、年代別の体験プログラムを考案。小学生は自然教室、中学生は若狭町の職人体験など、小さい頃から地元の魅力を理解することで町を好きになってもらい、若い力で町を盛り上げることで観光客の集客にもつながると発表しました。



湖の環境について説明する石井研究員

自然と共存してきた長い歴史

8月7日、平成28年度第1回歴史環境講座が開催され、町内外から約30人が参加しました。まず水月湖レイククルーズで水月湖年縞についての船上解説があり、その後、縄文博物館で講演会が行われました。

福井県里山里海湖研究所の北川淳子主任研究員と石井潤研究員が「湖と周辺環境の歴史と自然再生」をテーマに、三方五湖と北潟湖の堆積物と花粉分析からわかる湖の歴史、自然再生事業の最新情報について語りました。

高浜町から参加した平田和巳さんは「この地域の人々が、工夫をこらしながら自然と共存してきた長い歴史を感じることができてよかった」と話していました。

ふるさとと書、つながる展覧会

8月11日から14日、書道展「ひっそりと熊川に縁のある四人展」が光水画廊で開催されました。昨年の三人展に続き2回目となった今回は、熊川小学校に勤務されていた鹿野棲雲さん（仮屋）と、同校卒業生である栗本良誠さん、太田朴仙さん、岩崎妙子さん（立井ひさ江さんの娘）によって開かれ、26点の書が会場を飾りました。

町内外はもとより、北海道や奈良など日本各地からの来場者があり、観光客も多く立ち寄っていました。

鹿野さんは「4人は書を通してすぐに打ち解けることができた。書と熊川を通じた多くの出会いに感謝し、少しでも地域活性化のお手伝いできれば」と話していました。



4人の想いがひとつになった展覧会

50キロ道のり強く、たくましく

子どもたちがキャンプをしながら3日間のウォーキングに挑戦する「チャレンジウォーク」。17回目となった今回は、小学校4～6年生33人とジュニアリーダー、シニアリーダーたちが、8月18日から3日間かけ、南越前町から若狭町までの約50kmの道のりを力いっぱい歩きました。

吉田遥香さん（梅の里小5年）は、「去年参加してとても楽しかったので今年も参加した。テントに泊まってみんなといろんな話をするのが楽しい。楽しいので辛いとは感じない」と笑顔で話してくれました。



2日目のキャンプ地、美浜東中学校に到着！

収穫にむけ稲木作り、力合わせ



重い木材をロープで固定中！むずかしい…

上中中学校の生徒3人と京都市の大学に通う学生3人が、夏季休暇中にかみなか農楽舎で農業インターンシップを行い、8月25日には稲木たてを体験しました。稲木は刈り取った稲を天日干しするためのもので、近年、目にする機会が減っています。

学生らは同舎の社員や研修生と協力しながら木材を運んでロープで組み合わせ、高さ5m、幅25mの稲木を完成させました。

東奨^{しょうえい}くん(上中中2年)は、「教わったロープの丈夫な結び方が難しかったけれど、昔の人の知恵を学ぶことができた」と、汗をぬぐいながら話してくれました。

元気なダンスで盛り上げよう♪



平成30年の福井国体では若狭町で、グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、オープンウォータースイミングの競技が開催され、全国から多くの方が若狭町を訪れます。はびねすダンスを踊って大会を盛り上げ、お客様をお迎えしようと、8月26日、第1回目の「はびねすダンス講習会」が中央公民館で開催されました。

福井県国体推進局大会推進課の東智子さんと山本瞳さんを講師にお迎えし、約20人の参加者が福井をイメージするカニやメガネなどを取り入れた振り付けを和気あいあいと練習しました。

講習会は今後も開催を予定しています。ご参加、お待ちしております！



フレイフレー！サビは応援をイメージした振り付け



隙間なく種をまいていきます

花いっぱいでおむかえしよう



平成30年「福井しあわせ元気国体」の開催を控え、「緑と花の県民運動」の一環として、若狭路周辺を花や光で彩る地域づくりが嶺南地域で進められています。

若狭町では、8月20日に野木地区、27日に三方地区、そして31日には三十三地区において、花によるおもてなしのため、コスモスの種まきが行われました。

昨年に続き実施した三十三地区と三方地区では、地域住民が手分けして、梅街道沿い約11kmに種を蒔きました。参加者からは、2年後に迫った福井国体とコスモスが満開となった街道を心待ちにする声が聞かれました。



地域の人と協力しながらグラウンドに線をひく

母校の奉仕作業で地域と交流

8月27日、明倫小学校のPTA奉仕作業に、同校卒業生の20代の男女7人が参加し、地域の人々と一緒にグラウンドの線引きや、サッカーゴールなどのペンキ塗りを行いました。

若者に地元地区での生活を楽しんでもらおうと、明倫地域づくり協議会が「若者応援事業」として企画しました。

参加した百田 将人 まさと さん(26歳・藤井)は「母校での奉仕作業は初めてでしたが、保護者の方々の大変さを知ることができ、感謝のきもち。懐かしい先生や同窓生にも会えるこのような機会がまたあれば、参加したい」と、話してくれました。

原子力防災訓練に参加しました

8月27日、高浜原発において地震による緊急事態が発生したとする福井県原子力防災訓練が行われ、町内では高浜原発から30km以内に位置する三宅地区の住民と町長以下担当課が訓練に参加しました。

三宅地区の福祉施設の松寿苑、三宅保育所を含めた約50人の避難者は、上中庁舎で安定ヨウ素剤の代わりの飴などを受け取り、スクリーニングの行われる美浜町役場へバス等で移動しました。美浜町役場では小浜市の避難者らとともにスクリーニングを受け、避難先となる越前町体育館へ避難するまでの流れを確認しました。



除染をする住民



江戸さんご夫婦と森下町長



森下町長と談笑する大田さん

これからもますますお元気で！

若狭町内のご長寿の方を対象とした慶祝訪問が8月28日から9月4日の期間に行われ、森下町長がご自宅を訪問し、長寿をお祝いしました。今年度は、88歳が120人、95歳が27人、100歳以上が11人いらっしゃいました。

江戸寛さん(横渡・88歳)の健康の秘訣は、日課である毎朝の散歩と、20年続けておられる週に一度のゲートボールだそうです。体を動かすことが大切、と話してくださいました。

大田道枝さん(有田・88歳)は、畑仕事の日課です。畑へ行くたび坂道を歩いています、とお元気の秘訣を教えてくださいました。花つくりやご自宅の草取りもされており、「これからも、できることはしていきたい」と話されました。

ハート & アート フェスタ 2016

- 1 障がい者の文化芸術活動とのふれあい
きらりアート展
福祉講演会【障がい者とともに】
ふれ愛交流まつり◎お楽しみ交流会 & お楽しみマーケット
- 2 若狭町内歴史遺産とのふれあい
伝統文化のつどい
長崎県雲仙市◎瑞宝太鼓 / 若狭町無悪区◎祭囃子 /
◎『若狭町の伝統文化歳時記—映像版』放映
企画展 熊川宿重伝建選定20年のあゆみ
- 3 住民の生きがい 健康づくり
リハビリ道場わかさ 無料体験
記念講演会【日本らしさを考える】
絵付(陶芸)・料理教室/健康指導/介護・認知症相談

若狭町一行詩コンクール 表彰式 & 作品朗読会
バルーンアート プレゼント ファミリー人形劇
アニメ映画上映会 マジ大道芸ショー&マジック教室
チャリティーフリーマーケット

主催 ハート&アートフェスタ実行委員会

後援 福井県 (福) 福井県社会福祉協議会 福井新聞社
FBC 福井放送 福井テレビ FM 福井 ネットヨタ福井



2016 年 (平成 28 年)
期日 **10/15 ± 16 日**
会場 **パレア若狭 & 若狭町歴史文化館**

〒919-1541 福井県三方上中郡若狭町市場 18-18

〒919-1592 福井県三方上中郡若狭町市場 20-17

事務局・お問合せ先 ハート&アートフェスタ実行委員会事務局 若狭町パレア文化課内 tel. 0770-62-2508